

南沢見地区社会福祉協議会

浅生社協との意見交換会

(参加者 区社協 2名 浅生11名 南沢見11名)

秋晴れの続く中、浅生社協の民生委員の方が11名お見えになり、南沢見社協の福祉マップについての考え方や現状の取り組み方法等について参考にさせていただきたいとのことでした。当日は、区から坂邊主事・鬼塚さんも参加して頂き司会進行をお願いいたしました。

浅生の方々は意気込みも素晴らしく予定時間より早くおいで頂き、我々があたふたする場面もありましたが、午後7時～1時間の予定で意見交換を行いました。



司会をいただいた坂邊主事



福祉マップの説明をする中山会長



浅生社協の方たち

* 浅生社協の現状の課題

- ・社協の中心が民生委員であること。
民生委員が中心となって協力員と社協活動をしている。
民生委員は守秘義務があるので必要な情報公開がやりにくい。

南沢見は、各地域を協力員と民生委員も協力員として見守っている。
しかも福祉マップを作るときに協力員が各戸訪問をして
情報を集めた経緯がある。(行政の情報は入っていない)

- ・その他、和やかな雰囲気の中で有意義な意見交換ができました。



